2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社　大日光・エンジニアリング　　上場取引所　東
コード番号　　6635　　ＵＲＬ　http://www.dne.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長執行役員　　（氏名）山口　琢也
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　経営企画室長　　（氏名）渡辺　武典　　ＴＥＬ　0288-26-3930
配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	33,996	25.1	401	△27.4	538	△7.9	609	68.9
2025年12月期第３四半期	27,174	△5.6	552	1.4	584	1.9	360	△14.4

（注）１.包括利益　2026年12月期第３四半期　765百万円（－%）　2025年12月期第３四半期　68百万円（△90.5%）
２.2026年12月期第3四半期の包括利益の対前年同四半期増減率は1,000%を超えるため「－」と記載しております。

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	91.96	91.89
2025年12月期第３四半期	54.33	54.29

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	36,263	9,601	20.8	1,140.08
2025年12月期	28,854	8,237	24.1	1,046.98

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　7,560百万円　2025年12月期　6,943百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	8.00	ー	8.00	16.00
2026年12月期	ー	8.00	ー		
2026年12月期（予想）				8.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	10.9	1,080	69.2	980	41.8	710	240.0	106.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規　3社　（社名）TROIS TAKAYA ELECTRONICS(THAILAND)CO.,LTD.、Trois SMT (HK) Holding Limited.、Trois SMT (Vietnam) Technology Company Limited.、除外　ー社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	6,800,600株	2025年12月期	6,800,600株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	168,983株	2025年12月期	168,983株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	6,631,617株	2025年12月期３Ｑ	6,643,987株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（会計方針の変更） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境を振り返りますと、国内においては、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられたものの、物価上昇の影響から消費回復の勢いは限定的なものとなりました。また、人件費・原材料価格等の高止まりに加え、中東情勢や海外経済の先行きなど、企業活動を取り巻く環境には引き続き不透明感が残りました。米国においては、雇用環境が概ね堅調に推移し、個人消費も底堅さを維持した一方、物価上昇圧力や金融政策、通商政策の先行きなどを背景に、企業活動には慎重な見方が続きました。中国においては、政府の景気下支え策や輸出の底堅さを背景に、製造業を中心に改善の兆しがみられたものの、不動産市場の低迷が続き、内需の回復には力強さを欠きました。

このような経営環境下、当第３四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は下記のとおりとなりました。

日本では、車載機器向けは、電装関連部品を中心に安定した受注を維持したこと等により増収となりました。オフィス機器向けは、市場環境の変化を背景とした需要の低迷が続き、減収となりました。産業機器向けは、半導体製造装置向けを中心に、メモリ部品等の供給制約により顧客からの増産要請への対応が十分に進まず、減収となりました。医療機器向けは、受注先の生産調整の影響等により、大型検査装置関連を中心に減収となりました。また、その他のセグメントに含まれる主な売上については以下のとおりです。社会生活機器向けは横這いとなりました。遊技機器向けは、一部ユニットが増産基調となったものの、主要取引先向けの部品調達方法の変更による影響が大きく、減収となりました。加工事業子会社は、金型関連の試作品の納品が増加したこと等により増収となった一方で、基板製造子会社は、受注先における在庫調整の影響が続き、減収となりました。業務請負・人材派遣子会社及びオフィス・ビジネス機器販売子会社は前年同期並みとなりました。

以上の結果、日本の売上高は11,839百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

アジアでは、車載機器向けは増収を維持しました。これは主に、無錫子会社及びタイ子会社において、大口取引先からの受注が堅調であったほか、ベトナム子会社において、主要取引先への量産体制が開始したことなどによるものです。産業機器向けは、無錫栄志電子有限公司において、第1四半期に増加したシリコンウエハー関連の貿易ビジネス案件が引き続き寄与し、増収となりました。医療機器向けは、ベトナム子会社において、主要顧客からの受注が引き続き堅調であったことから増収となりました。一方、オフィス機器向けは、需要の低迷が続き、減収となりました。この結果、アジアの売上高は22,033百万円（前年同期比46.2%増）となりました。

以上の結果、連結売上高は、33,996百万円（前年同期比25.1%増）となりました。

営業利益は、日本では、親会社は売上の減少に加え、材料費、人件費、外注費等を中心とした製造コスト上昇分の価格転嫁が十分に進まなかったこと等により減益となりました。業務請負・人材派遣子会社は、一時的なグループ内費用の増加等により減益となり、基板製造子会社も減収の影響により減益となりました。一方、加工事業子会社は、一部取引打ち切りに係る補償金を受領したことなどから、増益となりました。オフィス・ビジネス機器販売子会社の営業利益は前年同期並みとなりました。

アジアでは、香港子会社は粗利益率の高い部品の売上が増加したこと、無錫栄志電子有限公司及びタイ販売子会社では付加価値の高い製品の売上が堅調に推移したことなどにより増益となった一方、無錫子会社は製造経費及び販売管理費の増加等により減益となりました。また、ベトナム子会社は、車載関連の量産に向けた仕入の増加の影響等により減益となりました。

以上の結果、連結営業利益は401百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

営業外損益は、受取利息、消耗品等売却益、補助金収入等の増加が増益要因となった一方、支払利息、固定資産圧縮損の増加が減益要因となり、連結経常利益は538百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

上記に加えて、TROIS TAKAYA ELECTRONICS（THAILAND）CO.,LTD.の連結子会社化に伴う段階取得に係る差益等の特別利益、固定資産除却損等の特別損失、また、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は609百万円（前年同期比68.9%増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は36,263百万円（前連結会計年度末比7,409百万円増）となりました。

流動資産は、電子記録債権が減少した一方、現金及び預金、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品が増加したこと等により29,113百万円（前連結会計年度末比5,913百万円増）となりました。

固定資産は、投資有価証券が減少した一方、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、土地が増加したこと等により7,150百万円（前連結会計年度末比1,495百万円増）となりました。

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は26,662百万円（前連結会計年度末比6,045百万円増）となりました。

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金等が減少した一方、支払手形及び買掛金、電子記録債務、短期借入金が増加したこと等により23,498百万円（前連結会計年度末比6,364百万円増）となりました。

固定負債は、リース債務、繰延税金負債、退職給付に係る負債が増加した一方、長期借入金が減少したこと等により3,163百万円（前連結会計年度末比318百万円減）となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金が減少した一方、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したこと等により9,601百万円（前連結会計年度末比1,363百万円増）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

営業利益、経常利益については当初予想を下回る水準で推移しておりますが、期末までの受注案件の進捗状況、原価および経費の精査等の不確定要素が残っていることから、2026年２月16日に公表いたしました「2025年12月期決算短信〔連結〕」の業績予想を据え置いております。今後、業績動向を慎重に精査し、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,379,688	6,508,420
受取手形及び売掛金	7,892,420	11,732,165
電子記録債権	2,589,932	411,840
商品及び製品	764,189	1,037,159
仕掛品	291,183	339,245
原材料及び貯蔵品	5,625,828	8,056,461
その他	669,765	1,034,342
貸倒引当金	△13,103	△5,842
流動資産合計	23,199,904	29,113,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,991,739	7,159,119
減価償却累計額	△4,732,135	△5,510,704
建物及び構築物（純額）	1,259,603	1,648,414
機械装置及び運搬具	5,230,690	7,355,305
減価償却累計額	△3,283,542	△4,818,190
機械装置及び運搬具（純額）	1,947,148	2,537,114
土地	573,344	1,027,424
建設仮勘定	32,000	－
その他	1,279,465	1,567,067
減価償却累計額	△950,442	△1,203,525
その他（純額）	329,022	363,542
有形固定資産合計	4,141,119	5,576,496
無形固定資産	627,059	721,666
投資その他の資産		
投資有価証券	587,376	353,913
保険積立金	73,383	80,885
繰延税金資産	39,750	43,808
その他	186,103	373,357
投資その他の資産合計	886,613	851,966
固定資産合計	5,654,792	7,150,129
資産合計	28,854,697	36,263,922

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,321,840	10,847,963
電子記録債務	1,633,016	2,126,070
短期借入金	5,077,660	5,326,696
１年内返済予定の長期借入金	3,504,638	3,493,723
リース債務	36,890	75,719
未払法人税等	98,151	122,709
賞与引当金	19,317	83,196
早期退職費用引当金	11,958	11,922
その他	1,430,897	1,410,775
流動負債合計	17,134,370	23,498,777
固定負債		
長期借入金	3,071,210	2,265,977
リース債務	49,666	390,487
繰延税金負債	84,435	182,078
退職給付に係る負債	261,488	307,007
その他	15,678	18,318
固定負債合計	3,482,478	3,163,869
負債合計	20,616,848	26,662,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,174,681	1,174,681
資本剰余金	908,800	953,886
利益剰余金	2,439,230	2,942,954
自己株式	△77,304	△77,304
株主資本合計	4,445,407	4,994,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,178	41,046
繰延ヘッジ損益	△1,781	△1,772
為替換算調整勘定	2,442,333	2,527,459
その他の包括利益累計額合計	2,497,730	2,566,733
新株予約権	1,542	1,542
非支配株主持分	1,293,167	2,038,781
純資産合計	8,237,848	9,601,275
負債純資産合計	28,854,697	36,263,922

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	27,174,464	33,996,012
売上原価	24,175,527	30,907,380
売上総利益	2,998,936	3,088,631
販売費及び一般管理費	2,446,213	2,687,357
営業利益	552,722	401,274
営業外収益		
受取利息	55,062	102,451
受取配当金	19,833	10,040
消耗品等売却益	36,360	89,358
持分法による投資利益	20,436	－
助成金収入	138	－
補助金収入	12,781	43,773
その他	68,552	106,399
営業外収益合計	213,165	352,022
営業外費用		
支払利息	140,733	166,240
為替差損	31,994	30,273
固定資産圧縮損	3,304	15,957
その他	5,156	2,594
営業外費用合計	181,188	215,065
経常利益	584,699	538,231
特別利益		
固定資産売却益	1,359	1,053
投資有価証券売却益	－	50,167
段階取得に係る差益	－	247,753
特別利益合計	1,359	298,974
特別損失		
固定資産売却損	2,051	2,234
固定資産除却損	4,276	14,670
特別損失合計	6,327	16,905
税金等調整前四半期純利益	579,731	820,299
法人税等	172,039	139,317
四半期純利益	407,692	680,982
非支配株主に帰属する四半期純利益	46,732	71,152
親会社株主に帰属する四半期純利益	360,960	609,829

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	407,692	680,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,456	△16,132
繰延ヘッジ損益	2,656	3
為替換算調整勘定	△274,447	147,229
持分法適用会社に対する持分相当額	71	△46,302
その他の包括利益合計	△339,176	84,797
四半期包括利益	68,516	765,779
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,518	678,832
非支配株主に係る四半期包括利益	14,997	86,947

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	458,758千円	608,952千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2025年１月１日 至2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	日本	アジア	計				
売上高							
車載機器	2,512,826	11,567,806	14,080,632	86,529	14,167,161	－	14,167,161
オフィス機器	1,006,003	861,735	1,867,738	－	1,867,738	－	1,867,738
産業機器	2,361,484	900,934	3,262,419	－	3,262,419	－	3,262,419
医療機器	2,816,510	142,766	2,959,276	－	2,959,276	－	2,959,276
その他	3,198,464	1,592,397	4,790,862	1,591	4,792,453	－	4,792,453
顧客との契約から生じる収益	11,895,288	15,065,640	26,960,928	88,121	27,049,050	－	27,049,050
その他の収益（注４）	125,414	－	125,414	－	125,414	－	125,414
外部顧客への売上高	12,020,702	15,065,640	27,086,342	88,121	27,174,464	－	27,174,464
セグメント間の内部売上高又は振替高	958,648	622,369	1,581,018	5,029	1,586,047	△1,586,047	－
計	12,979,351	15,688,010	28,667,361	93,150	28,760,511	△1,586,047	27,174,464
セグメント利益又は損失（△）	447,367	561,943	1,009,310	△17,797	991,512	△438,790	552,722

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない地域であり、北米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額△438,790千円には、セグメント間取引消去7,120千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△445,910千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４　「その他の収益」は、不動産賃貸収入であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2026年１月１日 至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	日本	アジア	計				
売上高							
車載機器	2,936,106	17,361,608	20,297,715	121,781	20,419,496	－	20,419,496
オフィス機器	919,127	565,845	1,484,973	－	1,484,973	－	1,484,973
産業機器	2,147,558	1,360,059	3,507,618	－	3,507,618	－	3,507,618
医療機器	2,679,759	220,976	2,900,736	－	2,900,736	－	2,900,736
その他	3,041,653	2,524,886	5,566,539	1,331	5,567,870	－	5,567,870
顧客との契約から生じる収益	11,724,205	22,033,376	33,757,582	123,112	33,880,694	－	33,880,694
その他の収益（注４）	115,317	－	115,317	－	115,317	－	115,317
外部顧客への売上高	11,839,522	22,033,376	33,872,899	123,112	33,996,012	－	33,996,012
セグメント間の内部売上高又は振替高	991,965	740,892	1,732,857	6,288	1,739,145	△1,739,145	－
計	12,831,488	22,774,268	35,605,756	129,401	35,735,157	△1,739,145	33,996,012
セグメント利益又は損失（△）	155,641	707,404	863,046	△2,487	860,558	△459,284	401,274

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない地域であり、北米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額△459,284千円には、セグメント間取引消去△435千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△458,849千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４　「その他の収益」は、不動産賃貸収入であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。